

【意見招請】2022～2026年度 国際緊急援助物資備蓄及び緊急輸送に係る業務委託契約（ドバイ倉庫）

（意見招請公示日：2022年7月19日）について、以下のとおり回答いたします。

なお、掲載日時点の情報を基に記載しており、公告に際して改めて記載内容をご確認ください。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長（契約担当）

通番	該当頁	該当項目	意見・質問	回答
1	別紙	業務仕様書案	各倉庫へ輸入される際の輸送モードについてご教示頂けますでしょうか（例：海上コンテナ単位、航空輸入）。また各拠点より輸出される際は航空輸送モードになるかと思いますが、正しいでしょうか。輸出先の具体的な国名をお伺いしたいのですが可能ですでしょうか。	輸送モードは、基本的に海上コンテナ便となります（一部航空輸入有り）。各拠点からの輸出は、ご理解のとおり基本的に航空輸送モードですが、火山噴火等により航空機の運航が停止する場合など、その他の輸送方法を検討いただく可能性があります。なお、自然災害被害地への物資輸送となるため、具体的な国名は現時点ではわかりません。過去の実績としては、中東・欧州やアフリカ地域が多くなります。
2	別紙	業務仕様書案	保管する際の梱包形状についてお伺い出来ますでしょうか。パレット単位、カートン単位、etc. また各々の製品の外装1個当たりの重量、サイズについてご教示頂く事は可能ですでしょうか。外装1個当たりについてそれぞれの重量、サイズが記載された英文リストが有りましたらご送付頂けますと幸いです。	毛布とブルーシートは真空包装、これら以外はカートン（段ボール）で梱包されています。これら物品をパレット単位で保管するかについては、指定はありませんが、緊急時に速やかに出庫・国際輸送できる形状にて、倉庫内で適切に保管していただく必要があります。そのため、これまでは、基本的にパレット単位で保管されています。なお、商品個体の外装サイズについては、添付資料のメジャメントリストをご参照ください。
3	別紙	業務仕様書案	ドバイに置きましては非居住者在庫になるかと存じますが、保管の際、製品の所有者・名義人はどちらになりますでしょうか。	倉庫内の物資について、所有者と名義人はJICAとなります。
4	別紙	業務仕様書案	SKU数についてご教示頂けますでしょうか。またKPI情報が必要な際はどのような情報が必要となりますでしょうか。	物資の種類及び点数については、SKU単位では扱っていないため、別添のメジャメントリストをご参照ください。 KPIについては、質問意図がわかりかねるため、回答を保留します。
5	別紙	業務仕様書案	カートンを開梱してのピッキング、その他特殊作業はございますでしょうか。基本パレット単位、カートン単位での荷動き業務となりますでしょうか。	納品確認時や特別に指示する場合を除き、カートンを開梱してピッキング等の作業を行うことはありません。基本的にパレット単位、カートン単位等での荷動き業務となります。
6	P.6	6 業務の内容 I 平常時業務 (9) 保険加入	「発注者の物資について敵札な動産保険を付保するものとする」とありますが、貴機構の物資において特別に加入する必要があるとの意味でしょうか。倉庫全体（貴機構以外の物資も含む）における保険付保でよろしいでしょうか。	保管物資について、弊機構分にも適切な補償が約束されているのであれば、特に問題はございません。
7	P.6	6 業務の内容 II 緊急時業務	平常時業務においても入出庫業務、納品検査、仕分け、パッキング等の項目がございますが、緊急時業務における同様の業務との違いは緊急性以外にございますでしょうか（例：パッキングの種類が違う等）。また、緊急時業務における入出庫業務、納品検査、仕分け、パッキング等の項目の緊急性の定義をご教示ください（24時間以内に作業完了等）。	緊急時とは、被災地に物資を急いで輸送しなければならない作業時のことです。よって、フライトにて第三国へ物資を速やかに輸送するため、Airway bill、Packing List、Invoice等輸送にかかる書類の作成も発生いたします。 なお、緊急時業務の場合は仕様書に記載のとおり「発注者による指示を受けた日の翌日から起算して2営業日以内のフライトを確保し、発送することを原則とする」ということとなります。
8	別添2	年間経費内訳書 2. 備蓄倉庫における緊急時業務の年間経費 (2) 緊急時作業費（平日・夜間）	④陸送代金～⑦搭載立会料の想定数量が平日の0.2回とありますが、平日の想定数量が7回の場合、7回 x 0.2 = 1.4回となりますでしょうか。	平日の出庫は年に6回程度想定されますが(7回から6回に訂正します)、平日・夜間に出庫する頻度は凡そ0.2回/年となることから、0.2としています。 よって、想定数量は0.2回/年として、④～⑦の年想定額を算出することとなりますが、実際に平日夜間の出庫・輸送が発生した場合は、「0.2」ではなく、「1.0」として実績値で計算します。

通番	該当頁	該当項目	意見・質問	回答																																			
9	P. 5	6 I (4) 納品検査について	納品検査に関しては1件当たりでの見積提出となるが、納品検査の実作業としては、個数単位での作業となる。一回あたりの納品検査対象の個数はどの程度を想定しているか。	<p>一回あたりの納品については、その時の在庫状況や緊急支援での放出数ほか様々な要素を加味して補充数量を決定し、発注するため個数は一定しておりません。ただし、過去5年間の各物資の補充数及び補充時の最小/最大数量は以下のとおりであり、これを年7回の補充機会で見積りしているとして、1回あたりの検査単価を算出します。(毛布について、補充数が最小数量を満たしていませんが、3000枚としてカウント願います。なお、数値は変わる可能性があります)</p> <p>参考情報</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>物資名</th> <th>最低発注数</th> <th>最大発注数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テント</td> <td>180</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>スリーピングパッド</td> <td>500</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>3,000</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>ポリタンク</td> <td>500</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>プラスチックシート</td> <td>50</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>浄水器</td> <td>20</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>物資</th> <th>実補充 (5年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テント</td> <td>3,710</td> </tr> <tr> <td>スリーピングパッド</td> <td>6,340</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>2,610</td> </tr> <tr> <td>ポリタンク</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>プラスチックシート</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>浄水器</td> <td>72</td> </tr> </tbody> </table> <p>梱包ごとの数量 ポリタンク 50個 x 1カートン 浄水器 1台 x 1カートン スリーピングパッド 20pc x 1カートン テント 1張 x 1カートン プラスチックシート 1枚 x 1 Bale 梱包 毛布 30枚 x 1 Bale 梱包</p>	物資名	最低発注数	最大発注数	テント	180	300	スリーピングパッド	500	5,000	毛布	3,000	15,000	ポリタンク	500	50,000	プラスチックシート	50	400	浄水器	20	50	物資	実補充 (5年間)	テント	3,710	スリーピングパッド	6,340	毛布	2,610	ポリタンク	2,250	プラスチックシート	360	浄水器	72
物資名	最低発注数	最大発注数																																					
テント	180	300																																					
スリーピングパッド	500	5,000																																					
毛布	3,000	15,000																																					
ポリタンク	500	50,000																																					
プラスチックシート	50	400																																					
浄水器	20	50																																					
物資	実補充 (5年間)																																						
テント	3,710																																						
スリーピングパッド	6,340																																						
毛布	2,610																																						
ポリタンク	2,250																																						
プラスチックシート	360																																						
浄水器	72																																						
10	P. 4	(6) 緊急援助物資供与	供給物資の各製品入庫時荷姿・コンテナへの積み付け状態をご教示ください。	<p>物資補充業者による物資(右から「ポリタンク(パレット積み)、プラスチックシート(直積み)、毛布(直積み)、浄水器(パレット積み)、スリーピングパッド(直積み※新仕様)、テント(直積み)」のコンテナ積み付け(入庫時)の状態は、下図のとおりです。なお、各物資の入庫・納品時に梱包材が破損していたり、物資そのものが破損していたケースもあります。</p> 																																			
11	P. 4	(8) 入庫作業(10) 出庫作業	出入庫作業における“データ更新”とは基幹システム/倉庫管理システムの操作という認識で宜しいでしょうか。もしくはエクセルファイル等の管理となりますでしょうか。	保管状況を一覧にしたエクセルのメジャメントリストを更新して提出いただくことです。																																			
12	P. 5	(4) 出入庫業務及び納品検査 ①入庫	“サイズの目視確認”の具体的な工程をご教示ください。	“サイズ等の確認”に訂正します。工程は、別添2の立会検査記録と別紙4のメジャメントリストを埋めて、物資を適切に管理するために必要な工程を提案者でご検討の上、技術提案書において納品検査工程をご提示願います。																																			
13	P. 6	(6) パッキング	質問10に関連して、供給物資は全てパッキング対象となりますでしょうか。具体的な工程をご教示ください。	<p>ブルーシートや毛布など必ずしもカートンに入れる必要はありませんが、荷崩れなどを起こさない様にきちんと固定を願います。特に、物資放出(輸送)の指示があった時に、速やかに輸送できる包括的な体制を平時より構築し、緊急輸送に備えてください。なお、現地到着地の空港に無事に輸送し、たとえ到着地空港で一定時間屋根のない場所に留め置かれ、雨天等にさらされても、物資への影響が最小限となるようなパッキングを願います(特に緊急物資支援物資の輸送を行う際はラッピング等を行うよう願います)。</p> <p>次のリンクはフィリピンへの物資支援の時のもので、輸送された物資の到着時のULDの写真が掲載されています。 https://www.jica.go.jp/information/jdrt/2021/211223.html また、マラウイの事例にある通り、パレット単位でもラッピングされています。 https://www.jica.go.jp/information/jdrt/2021/220214_01.html</p>																																			

通番	該当頁	該当項目	意見・質問	回答
14	P. 7	7 業務実施体制 (1)業務統括者	業務統括者の所在地に制約はございますでしょうか。	的確な指示と業務遂行が可能であれば、特に所在地に制約はございません。
15	P. 7	8 入札金額の積算方法	昨今の国際輸送費の変動が激しいことから、分掛率による契約期間内の固定レートでのご回答が難しい場合がございます。別途お見積り条件を設定させて頂くことは可能でしょうか。	分掛率を1(100%)とする提案も可能です。 なお、「別途お見積条件」というものがわかりかねますのでその可否は回答を保留します。本質問の提示社が再質問する場合は、本回答開示日を含め3営業日以内に追加質問願います。
16	P. 14	7 緊急援助物資の件数、平均重量、平均物量、平均輸送費	輸送費実績には諸経費含むとの但し書きがございますが、具体的にどのような費目が含まれておりますでしょうか。通関費用は対象外でしょうか。	原則的に、物資の出庫から被災地空港での引渡しまでにかかる費用が対象となりますので、出国時の通関費用も含まれます。
17	P. 3	倉庫設置場所および面積	750m2とあるが、年間想定の入庫、出庫料をみると39.75m3となっており、保管数量と倉庫面積の間に大きなギャップがあるように感じるが、本当に現状750m2使っているのか？	供与物資全量を保管をして物資供与輸送分を必要に応じてそのたびに出庫、援助物資の補充時に入庫、となっているので、毎年750㎡分の物資全量が動くわけではございません。
18	P. 4	(8)入庫作業	入庫作業にはデバンニング作業は含まれないと記載されているが、p5の(4)入出庫業務納品検査①入庫にはコンテナが倉庫に到着した際のデバンニング作業は受注者が行うと記載があるが、どちらが正しいのか？	入庫作業に伴うデバンニングは、P5記載のとおり受注者が行います。
19	P. 4	(8)入庫作業	各梱包の重量という文言があるが、これはpacking listに記載された数値をいれればよいのでしょうか？それとも重量を都度量る必要があるのでしょうか？	基本的にPacking Listに記載されている数値で問題ないと認識していますが、後日物資の放出時に数値に誤差なく円滑に輸送手続きができるよう、物資管理者として責任をもって状況把握を願います。
20	P. 4	(8)入庫作業	入庫品の確認に荷姿の写真を求めるという記載があれば、品種ごとの写真が必要という理解でよろしいでしょうか？それともすべてのpkgにつき写真をとって送った方がよろしいでしょうか？	入庫時に、各物資（種類ごと）の画像をつけて報告願います。
21	P. 6	(6)パッキング	下記のように記載があるが、イメージがつかめないで、現状の倉庫時の保管、梱包状況写真を開示できないか？ ① 物資は、必要に応じ強度、温度、湿度等を配慮した保管箱（段ボール、木箱等）に梱包して保管する。 ② 上記保管箱については、フォークリフトにより持ち運べるリフトバン等に格納し、一括保管する。 ③ 特殊なパッキングを必要とする物資にはそれを行うものとする。 ④ 保管箱が各種検査のための開閉等により緊急輸送に耐え得ない状況にある場合は、新しい保管箱に再梱包するものとする。費用は見積額を提示し、双方協議により定めることとする。	上記10のとおり、物資は梱包された状態で納品されますが、倉庫の環境に応じて適切に保管願います。①～④のいずれも必要に応じて対応を求めるものですが、発注者からの指示に基づき、定められた時間内に輸送可能な体制を構築することを指示するものです。 現状の保管、梱包状況は、次のとおりです。



浄水器



スリーピングパッド



毛布



プラスチックシート



ポリタンク

通番	該当頁	該当項目	意見・質問	回答
22	P.7	(4) 被災地への緊急輸送	航空運賃は市況に大きく影響を受けるため、この部分を事前に見積もることは難しく、高い料金で提示せざるを得ない。こちらは都度見積もりというように切り離した方がコストも安くなるのでよいと思うが、国際輸送部分は切り離しできないのか？	航空運賃については、都度「輸送対象国・地域ごとにIATAまたは航空会社が設定している航空運賃」に分掛率をかけて算出・精算します。よって、入札に際しては、現在の航空運賃をベースに費用を算出願います。 なお、契約時に比べて航空運賃が著しく上昇するなど契約条件が大きく変化していることを双方で確認でき、当初契約条件では契約の履行が困難と認められた場合は、契約条件の見直しを検討します。
23	P.7	(5) 保険	保険料金はどのように見積もればよいのか？また必要補償内容等明示してほしい。ただし、コスト削減のためにこちらも国際輸送部分同様都度見積もりということにしてほしい。	保険は、P6の(9) 保険加入の項目に記載の物資の価値を最低限カバーできる内容としてください。
24		年間経費内訳書	AIRで出荷する場合は、AWB FEE, AIRPORT HANDLING, GREENING等が発生するが、これらの費用は国際輸送費の方で請求可能なのか？	P12 4. (1)で「緊急時作業費＝(仕分け料+梱包料+緊急出庫作業料)×想定数量(m3)+陸送代金+(輸送書類作成費+通関手数料+搭載立会料)×年間緊急業務実施回数+管理費」と記載していますが、AWB Feeは輸送書類作成料として、その他のものについては管理費の一部として含め、精算(入札に際しては積算)願います。
25	P.4	動産保険	動産保険に関しては必要な補償内容に関して、保管料とかかわるため明示してほしい。	上記項目24のとおり、物資の盗難、火災、自然災害、事故、ストライキ・暴動などによる損害を補償するための保険を付保するよう願います。
26		搭載立会料	搭載立会料というのが年間経費内訳書に記載がありますが具体的にはどのような作業を想定しているのでしょうか？飛行機への立ち合いとなると、航空会社、空港から許可がおりるかかわらないので、確認させて頂きました。	昨今、フライト確約されて搭載準備したにも関わらず、積み残しになってしまうケースが散見されるため、倉庫所在地空港における物資搭載に立ち会って確実に確認をするか、もしくは何らかの代替方法で確実に荷積みされたことを確認できるようにしてください。

ドバイ倉庫メジャーメントリスト 抜粋												
No.	物資名	Item	形状	梱包あたり数量	梱包数量	Measurement			1 梱包容積	容積重量	1 梱包重量	容積重量と重量 の重い方
			Style	Q'ty/Pack	No of Package	L	W	H	Unit(m3)	Unit/kg 006(kg)	Unit Wt(kg)	
1	スリーピングパッド	Sleeping Pad	CTN	10	0	110	45	64	0.32	52.8	5.2	52.8
2	スリーピングパッド	Sleeping Pad	CTN	10	205	110	45	64	0.32	52.8	5.2	52.8
3	毛布	Blanket	BDL	30	142	74	54	60	0.24	39.96	33	40.0
4	毛布	Blanket (150X200 CM)	BDL	30	269	74	54	60	0.24	39.96	31.7	40.0
5	毛布	Blanket, fleece, 200x140cm, JICA logo	BDL	50	72	90	60	60	0.33	54	57.84	57.8
6	毛布	Blanket	BDL	30	87	80	60	55	0.27	44	32	44.0
7	ポリタンク	foldable tank - ghirba - 10 lts	CTN	50	3	68	41	53	0.15	24.62733333	11	24.6
8	ポリタンク	foldable tank - ghirba - 10 lts	CTN	50	20	64	40	53	0.14	22.61333333	11	22.6
9	浄水器	Katadyn-Expedition Filter	CTN	1	5	63	16	18	0.02	3.024	5.72	5.7
10	浄水器	Katadyn-Expedition Filter	CTN	1	40	63	16	18	0.02	3.024	5.72	5.7
11	プラスチックシート	HDPE Tarpaulin	BALE	1	0	64	66	21	0.09	14.784	40.00	40.0
12	プラスチックシート	HDPE Tarpaulin	BALE	1	370	64	68	22	0.10	15.95733333	41.26	41.3
13	テント	Dome Tent	CTN	2	35	66	43	18	0.06	8.514	15	15.0